

## 教育長からスマートフォン等の問題に関するメッセージ

～「ストップ9」と「家庭での約束」の取組について～

私たちは、子供たち一人一人が大切にされ、安心・安全な学校生活の中で、自分をしっかり伸ばして行ってほしいと願っています。

近年、スマートフォンや携帯電話等の急速な普及（※1）に伴い、無料通話アプリやSNS（ソーシャルネットワークサービス）を悪用し、子供が犯罪に巻き込まれるという被害にあうことが増えています。さらには、子供による問題行動や犯罪も発生しています。

- 出会い系サイトやコミュニティサイトなどを利用した「誘い出し」の問題
- 掲示板やブログ等に悪口を書き込む、いわゆる「ネットいじめ」の問題
- 自分の気持ちがコントロールできなくなる「依存」の問題
- 時間やお金を使いすぎてしまう問題

### 安芸高田の子供たちにも！

これらの問題は、子供たちの友達関係や学校生活・家庭生活に大きな影響を与え、健やかな成長を妨げています。安芸高田市内においても、スマートフォン等の問題が生起し、子供たちに悪影響を及ぼしている実態があります。今後、ますます子供たちの間に普及し、問題が増加する傾向があることから、これらの問題はどの子供にも起こり得る状況にあると考えます。

### 「ストップ9」と「家庭での約束」

そこで、安芸高田市教育委員会では、スマートフォン等の問題から子供たちを守る取組の一つとして、夜9時以降はスマートフォン等による通話や通信をやめるという「ストップ9」の取組を推進していくこととしました。

家庭でのスマートフォン等の使用の約束（※2）は、これらの問題の抑止に効果が大きいと言われています。ぜひ「ストップ9」の推進とともに、「家庭での約束」を各家庭で決めて取り組んでいただきたいと思います。

### 子供たちを問題から守りましょう。

私たちは、子供たちがこのような問題で苦しむことも、また、友達を苦しませることがないことを願っています。

学校、家庭、地域など、子供を取り巻くみんなで声を掛け合い、「ストップ9」と「家庭での約束」をしっかり進めることで、子供たちを守っていきましょう。

平成28年10月27日

安芸高田市教育委員会教育長 永井初男

※1 平成27年度末に行ったアンケート調査によると、「自分の携帯電話やスマートフォンを持っている」「自分は持っていないが家族のものを使っている」と答えた子どもの割合は、小学校5年生から中学校3年生までのすべての学年で7割を超えています。

※2 同調査では、自分の携帯電話やスマートフォンを持っていると答えた子どもたちの半数以上が使用に係る「家庭での約束」はないと答えています。